

主要品目産地概況と販売見通し（令和7年6月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い 単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 80	¥ 65	▲	▲	=	¥ 80（¥ 76）
	産地概況		長野産中心に、上旬までは茨城産の入荷。長野産JA川上物産、JA川上蔬菜については、中旬より入荷予定。現在のところ生育は順調で下旬に向けて増量見込み。			
	総入荷量		120 t		前年比 102 %	
キャベツ	¥ 82	¥ 65	▼	=	△	¥ 90（¥ 88）
	産地概況		愛知県・千葉県産主力の入荷。茨城・県内産も少量入荷予定。中旬以降は愛知県産減少の為相場上昇を予想する。			
	総入荷量		380 t		前年比 106 %	
ねぎ	¥ 550	¥ 430	=	=	=	¥ 450（¥ 450）
	産地概況		大分産葱束と茨城産バラの入荷。夏葱の出荷が徐々に始まり徐々に数量が増えてくる。平年並みの相場を予想。			
	総入荷量		85 t		前年比 100 %	
ほうれん草	¥ 535	¥ 550	=	▲	▲	¥ 580（¥ 492）
	産地概況		岐阜県産中心の入荷。震災と豪雨の為去年は入荷が無かった県内能登地区が入荷を見込める。中旬以降は関東産の減少を予想し、相場の上昇を見込む。			
	総入荷量		45 t		前年比 150 %	
小松菜	¥ 224	¥ 230	=	▲	=	¥ 260（¥ 253）
	産地概況		県内産・北関東産の入荷。両産地共に潤沢な入荷を見込む。			
	総入荷量		60 t		前年比 107 %	
アスパラガス	¥ 1,900	¥ 1,900	=	=	=	¥ 1,900（¥ 1,700）
	産地概況		長野産中心に、長崎産の入荷昨年と比べ数量が更に減少し相場も高めでの推移となる見込み。			
	総入荷量		8 t		前年比 90 %	

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
ブロッコリー	¥ 403	¥ 450	=	=	▼	¥ 430 (¥ 431)
	産地概況	石川県産を主に北海道産の入荷。4～5月の低温から両産地ともに出荷遅れとなったがリレーは繋がる見通し。				
		総入荷量 220 t		前年比 109 %		
レタス	¥ 99	¥ 85	=	=	▲	¥ 80 (¥ 79)
	産地概況	長野県産を主に山梨県産の入荷。潤沢な入荷が予想され、前年並みの価格を予想する。				
		総入荷量 180 t		前年比 100 %		
生椎茸	¥ 992	¥ 963	=	=	▼	¥ 991 (¥ 990)
	産地概況	石川県産を中心に富山、徳島、兵庫産の入荷。石川県産に関しては、菌床ブロック入れ替えに伴い、下旬迄極端に少ない出荷となります。富山産、徳島産に関しても下旬迄少ない出荷となります。兵庫産は安定出荷見込。				
		総入荷量 21 t		前年比 109 %		
しめじ	¥ 484	¥ 480	=	▼	▼	¥ 500 (¥ 499)
	産地概況	JA全農長野物を中心に企業物（ホクト・ミスズ・雪国）の入荷。各産地、減産に入る。出荷は順調。価格は天候・野菜の動向にも左右されるが保合を見込む。				
		総入荷量 10 t		前年比 101 %		
えのき	¥ 307	¥ 300	▼	▼	▼	¥ 300 (¥ 299)
	産地概況	長野県産中心の入荷。減産は更に進む見込み。出荷は順調。価格は天候・野菜の動向にも左右されるが弱保合を見込む。				
		総入荷量 40 t		前年比 100 %		

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
大葉	¥ 2,938	¥ 2,940	=	▼	▼	¥ 2,870 (¥ 2,865)
	産地概況		愛知県豊橋温室からの入荷。先月までの潤沢な出荷数量の反動と梅雨入りのタイミングによっては不足気味の出回りが予想されるが、夏前の業務需要の落ち着きから、相場は弱めに推移する見込み。			
	総入荷量		4.8 t		前年比 100 %	
春菊	¥ 931	¥ 1,062	=	▼	=	¥ 800 (¥ 743)
	産地概況		岐阜産飛騨農協から週3回程の入荷。群馬産館林農協からの入荷、終盤につき上中旬頃終了の見込み。			
	総入荷量		2 t		前年比 100 %	
南瓜	¥ 250	¥ 255	▲	=	▲	¥ 285 (¥ 279)
	産地概況		鹿児島産主力に長崎、メキシコ、石川産の入荷。鹿児島産は昨年より若干少ない見込み。メキシコ産は中旬で終了予定。長崎産は昨年並みの予想。石川産は下旬から金沢市のこふき南瓜が入荷予定。価格は昨年よりも高いと予想する。			
	総入荷量		72 t		前年比 81.8 %	
胡瓜	¥ 260	¥ 250	▼	=	▲	¥ 240 (¥ 212)
	産地概況		石川県産を主体に群馬・福島県産、上旬まで高知県産の入荷。中旬以降福島県産の出荷が本格となり連日販売となる見通し。下旬にかけ地物施設栽培ものは終盤となり徐々に相場の上昇を見込む。			
	総入荷量		400 t		前年比 102 %	
茄子	¥ 326	¥ 320	▼	▲	△	¥ 400 (¥ 387)
	産地概況		上旬は高知県を中心に群馬・石川県産の入荷が始まるが、入荷量は少なめ。下旬は高知・愛知県産の出荷終了となり、群馬県産中心になる見込み。熊本県産の長茄子は中旬から下旬に向けて終盤になる見込み。			
	総入荷量		150 t		前年比 102 %	
トマト	¥ 356	¥ 320	▽	▼	▲	¥ 270 (¥ 293)
	産地概況		上旬は愛知県産主体に石川県産の入荷となるが、徐々に石川県産が増量し、愛知県産は減少傾向となる。下旬からは岐阜県産の夏秋トマトの入荷が始まり、次第に増量していく見通し。			
	総入荷量		370 t		前年比 109 %	
ミニトマト	¥ 529	¥ 550	=	▲	=	¥ 570 (¥ 550)
	産地概況		愛知・熊本県産主力に中旬より石川県産の入荷。愛知県産は中旬以降減少予想も概ね順調な入荷が見込まれる。			
	総入荷量		100 t		前年比 95 %	

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）

ピーマン	¥ 430	¥ 350	▽	△	▲	¥ 360 (¥ 363)
	産地概況	高知県産主体の入荷。中旬から露地物が入荷が始まる反面、ハウス作は減少に向かう。6月上旬の天候次第ではハウス作の切り上がりが早まる見通し。価格は中旬以降上向きに転じる。				
		総入荷量 70 t		前年比 100 %		
豆類	¥ 866	¥ 1,000	▼	▼	▲	¥ 850 (¥ 898)
	産地概況	岐阜県産の枝豆主体に、石川県産では千石豆、ピース、いんげん、そら豆などの入荷。青森県産のそら豆や岐阜県産のえんどう、ピースの入荷もあり、夏作では長野県産の入荷や下旬からは北海道産のきぬさや、スナップが始まる。夏作産地への切り替わりで単価が上向きとなる見込み。				
		総入荷量 24 t		前年比 100 %		

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
大根	¥ 116	¥ 100	▲	=	=	¥ 110 (¥ 81)
	産地概況		青森産中心に、千葉・石川・岐阜産等の入荷予定。			
	総入荷量		300 t		前年比 115 %	
かぶ	¥ 143	¥ 160	▲	▼	=	¥ 200 (¥ 194)
	産地概況		青森産の入荷予定。順調な入荷を見込む。			
	総入荷量		30 t		前年比 100 %	
人参	¥ 144	¥ 135	▲	▲	=	¥ 160 (¥ 187)
	産地概況		岐阜産主力に、中旬より和歌山産、下旬より青森産の入荷予定。			
	総入荷量		330 t		前年比 104 %	
蓮根	¥ 655	¥ 750	▲	▼	▼	¥ 1,050 (¥ 1,048)
	産地概況		愛知産ハウスレンコンの入荷と、石川産の残量の入荷。愛知産は生育期の低温から若干小ぶり傾向だが徐々に回復する見込み。			
	総入荷量		6 t		前年比 117 %	
甘藷	¥ 370	¥ 380	=	=	▼	¥ 380 (¥ 340)
	産地概況		茨城・千葉産と高知新物の入荷。貯蔵品の残量は少な目の見込み。			
	総入荷量		30 t		前年比 107 %	
馬鈴薯	¥ 267	¥ 200	=	▼	▲	¥ 200 (¥ 341)
	産地概況		長崎県産主力の出荷。梅雨時期の集中的な降雨が無ければ順調な入荷を見込んでいる。高値傾向も落ち着き、数量・単価共に平年並みを見込んでいる。			
	総入荷量		320 t		前年比 127 %	
長芋	¥ 391	¥ 395	=	=	=	¥ 395 (¥ 376)
	産地概況		北海道並びに青森産の入荷。両産地共に数量は平年に比べやや少ない予想。最需要期に向け堅調な単価推移を見込む。			
	総入荷量		50 t		前年比 104 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）

玉葱	¥161	¥155	=	▲	▲	¥158（¥157）
	産地概況	兵庫・大阪・愛知・富山等府県産の入荷。各産地共に平年並の入荷を見込んでいるが、梅雨時期に入り降雨の影響で入荷が乱れる可能性もある。				
		総入荷量360 t		前年比103 %		

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価 (前年)
ぶどう類	¥ 2,500	¥ 2,500	▲	=	▼	¥ 2,500 (¥ 2,347)
	産地概況	下旬に県内デラウェアの出荷予定。年々減少傾向。				
		総入荷量 4 t		前年比 100 %		
スイカ	¥ 240	¥ 240	▲	▲	▼	¥ 240 (¥ 240)
	産地概況	小玉西瓜は6日、大玉西瓜は10日頃から出荷予定。例年通りの予定。				
		総入荷量 735 t		前年比 100 %		
メロン	¥ 960	¥ 950	▼	▼	=	¥ 600 (¥ 593)
	産地概況	アールスメロン、各産地共に大玉傾向で出荷量増。赤肉数量減から相場強気配、青肉は保合の展開。イエローキングは露地作4L・3L中心の出荷。				
		総入荷量 65 t		前年比 108 %		
りんご	¥ 433	¥ 437	△	=	=	¥ 440 (¥ 409)
	産地概況	青森県産ふじ、ジョナゴールド、シナノゴールドの入荷。産地数量が少ないため単価高で推移。				
		総入荷量 90 t		前年比 82 %		
桜桃	¥ 4,000	¥ 4,000	▽	=	=	¥ 1,656 (¥ 2,080)
	産地概況	山形紅さやか、佐藤錦、紅秀峰等の入荷。平年より1週間程度遅い出荷となる。昨年より増加の見込み。				
		総入荷量 32 t		前年比 223 %		
びわ	¥ 1,000	¥ 1,000	▲	=	▼	¥ 1,000 (¥ 1,000)
	産地概況	終了頃合い。				
		総入荷量 1 t		前年比 100 %		
ハウスみかん	¥ 2,447	¥ 2,000	▲	=	▼	¥ 1,200 (¥ 1,153)
	産地概況	愛知、佐賀、大分県産の入荷。各産地順調な入荷を見込む				
		総入荷量 18 t		前年比 113 %		

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
バナナ	¥ 220	¥ 225	=	=	=	¥ 220 (¥ 174)
	産地概況		フィリピン産の生産は順調、ただ入船の乱れが懸念される。南米産は引き続き順調な入荷。価格は保合で推移。			
	総入荷量		1,370 t		前年比 80.0 %	
オレンジ	¥ 290	¥ 280	=	=	=	¥ 290 (¥ 354)
	産地概況		6/上旬よりアメリカ産からオーストラリア産ネーブルへ変更。今季はネーブルの品種リレーが可能となった。アメリカ産のバレンシアも少量であるが併売する。			
	総入荷量		20 t		前年比 90.0 %	
グレープフルーツ	¥ 220	¥ 210	▲	=	=	¥ 220 (¥ 238)
	産地概況		6/上旬よりチリ産から南アフリカ産へ変更予定。ルビー種がほとんどで、ホワイト種は少量。価格は保合いを見込む。			
	総入荷量		10 t		前年比 75.0 %	
レモン	¥ 460	¥ 460	=	=	▼	¥ 450 (¥ 458)
	産地概況		アメリカ産の入荷は終了し在庫消化へ。チリ産は月末の入荷予定。今季のチリ産は生産量も多く、価格はアメリカ産よりやや安値。			
	総入荷量		15 t		前年比 80.0 %	
パイナップル	¥ 195	¥ 195	=	=	=	¥ 200 (¥ 195)
	産地概況		台湾産パイナップルは上旬から終売予定。フィリピン産中心になっていくが入荷はやや不安定の見込み。			
	総入荷量		70 t		前年比 116.0 %	
キウイ	¥ 750	¥ 730	=	=	=	¥ 730 (¥ 674)
	産地概況		ニュージーランド産はゴールドキウイ、グリーンキウイとも順調な入荷。ただゴールドの小玉サイズはやや不足気味、グリーンは充実した在庫。価格は保合で推移。			
	総入荷量		170 t		前年比 110.0 %	